

この年も大過なく終えられるようにと思いながら、年末近くなると浮き足立ってくる。年を重ねるごとに、年末年始の仕度であわただしく動くことが億劫になって、静かに寝ていたい気分だ。

カレンダーの残りの日付を見ると、平成最後の年越しになる、と落ち着かなくなる。思い直していつものように、煮物や数の子も多く用意している時に、電子レンジがこわれた。温めるだけで息子が来たら買ってもらうことにしようと思ったが、食事のたびに不便だったので、急いで電器屋さんに頼んで、新しいレンジに取り替えてもらった。

そうこうしていると、いところからおせちの詰合せが送られて来た。大晦日の夜はすき焼きにすることになっているので、野菜などの具材を揃え、あとは肉や魚、飲み物など正月用の食べ物とその他の必要なものは息子が買うことになっていて、前もって頼んであるから、当日は早く来ることになっている。

遠くから来る甥がお昼頃着いて、お兄さんは何時に来るかと言うので、ケイタイに確認の電話をしたところ、「ただ今お客様の都合により、通話できなくなっております」と言われた。どんな都合の悪いことがあったのかと、気になり何回も電話してみたが、同じことを言われる。甥と二人であれこれと詮索しながら、甥がお兄さんのところに行ってみようかと言いつたりして、ともかく息子が用意することになっている物を、スーパーで買い揃えて待っている。

事件や事故があったら会社から連絡があるだろうにと、思い余って息子の叔母になる義妹に電話をしたら、ドコモに電話料金が入っていないのではと言われた。

まさかそんなはずがないと思いつながら、薄暗くなってきたので、卓上にすき焼き鍋などを出して、すぐに乾杯できるように準備した。が、待ちきれなくなつてビールをあけているところへ、息子が荷物をかかえて、もう始まっているのかと言つて入つて来た。

息子いわく、仕事が忙しかったので、入金が二日ほど遅れたとのこと。通じなくなっていることに気が付かないでいて、どこからも電話がなかったから、ケイタイを放ったまま出かけていたとのことだった。

いま着いたからと義妹に告げ、息子本人に代つたところ、みんなに心配かけるなど、怒られているようだ。

ともかく安心して、テレビを見ながら、呑んで食べて、難なく年越しができた。